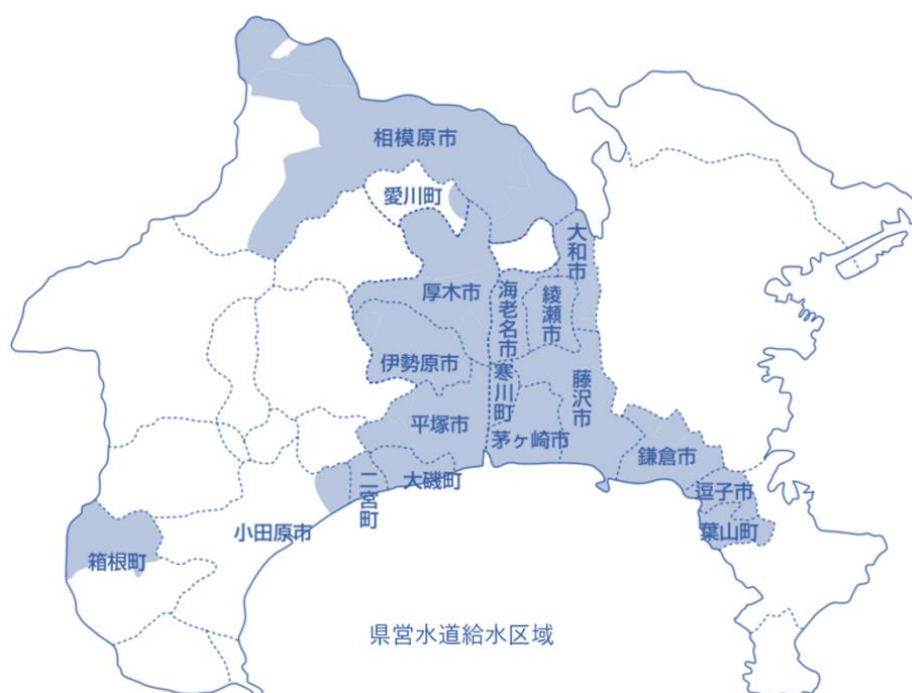


水道料金の改定について

1 神奈川県営水道について

県営水道は、令和5年4月1日現在、12市6町を給水区域とし、神奈川県民の約31%を占める約285万人に対して給水しています。



市町	区域	市町	区域
相模原市	全域（一部の地域を除く）	伊勢原市	全域
平塚市	全域（土屋のうち宇遠藤原を除く）	海老名市	全域
鎌倉市	全域	綾瀬市	全域
藤沢市	全域	葉山町	全域（一部の地域を除く）
小田原市	一部	寒川町	全域
茅ヶ崎市	全域	大磯町	全域
逗子市	全域	二宮町	全域
厚木市	全域	箱根町	一部
大和市	全域	愛川町	一部

2 料金見直しの背景

① 施設の大量更新時期の到来

高度経済成長期以降の人口増加に伴って整備した大量の施設が、今後 40 年で一斉に更新時期を迎えます。

② 災害への備えの必要性

今後 30 年以内に震度 6 強以上の地震が発生する確率は 70%と想定されており、今後は災害時の断水戸数の減少や復旧日数の短縮に着目した、戦略的な施設整備を進めていく必要があります。

③ 県営水道の経営状況

15 年以上、料金を改定せず全国的にも安い水道料金を維持してきましたが、水道使用量の減少により、料金収入が大幅に減少し、このままでは令和 6 年度中に資金残高が不足することが見込まれます。

④ 料金体系の問題点

県営水道は固定的な支出が 91%と大半を占めている一方で、固定的な収入である基本料金の収入割合は 24%と低く、アンバランスな収支構造となっています。

また、お使いいただいている水道管の大きさにかかわらず、基本料金を一律 710 円(月・税抜き)としていますが、それぞれの水道管の大きさで異なる維持費用等に見合った水準となっていません。

※詳しくは県営水道ホームページ「【特設サイト】水道料金の見直し」をご覧ください。

(料金見直しの背景を説明するリーフレット等を掲載しています。)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/r4a/tokusetu/sitetop.html>

【県営水道リーフレット】

100年水道へむけて

神奈川県営水道

安全安心な水道を未来に残すために

災害への備え

今後30年以内に震度6強以上の地震が発生する確率 70%

断水戸数を少なく! 復旧日数を短く!

戦略的な整備の例

断水戸数 1/10

復旧までの日数 12日減 (30日→18日)

県営水道への問合せ

0570-005959

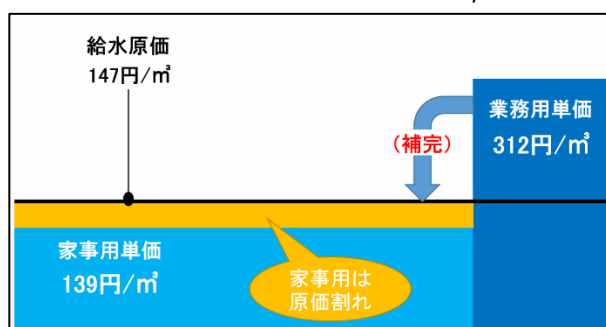
045-522-8820

3 料金体系見直し案の主なポイント

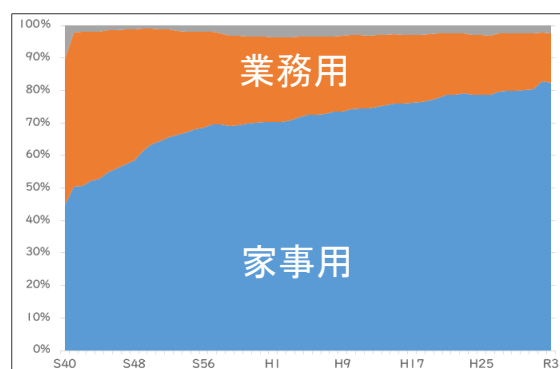
① 口径別料金体系への移行

- 県営水道では、家事用の料金を安くする一方、会社や工場などの業務用の料金を高くする用途別の料金体系を昭和40年以降採用し、業務用が家事用を補う構造としてきました。これは、水道を普及させ清浄な水により公衆衛生の向上を実現するとともに、生活用水の供給を優先する福祉的配慮にもとづいて、家庭部門と産業部門の負担能力の違いに着目し、用途によって料金に差を設けるという社会政策的な配慮に基づき採用した料金体系でした。
- しかし、時代の変化により業務用の水道使用量が大幅に減少しており、業務用の料率に支えられている料金体系は限界を迎えています。これからの時代の料金体系について、神奈川県営水道事業審議会¹からは、「水道使用者の受益の度合いに応じて、口径によって一度に受水可能な量をサービス量（受益）とする口径別料金体系へ速やかに転換することが適当である」との答申が出されました。

【家事用と業務用の平均単価/m³】



【使用水量の用途別構成比の推移】



② 基本料金収入(固定的な収入)割合の見直し

固定的な支出を固定的な収入で賄っていない、不均衡な収支バランスを是正するため、段階的に基本料金収入(固定的な収入)割合を高めることとします。

審議会での答申では、基本料金割合を41%まで引き上げるべきとされていますが、生活への急激な影響も考慮し、今回の見直しでは、基本料金収入割合を24%から30%に高めます。

¹ 県営水道事業の経営に関する様々な課題について、調査審議を行う県企業庁の附属機関で、学識経験者や県営水道の使用者等で構成される。令和4年3月に設置され、水道施設整備と水道料金のあり方について諮問し、令和5年11月に答申を受けた。

(参考) 現行料金表と改定料金表案

【現行料金表】

(税抜き・1か月当たり)

用途 区分	基本料金 (円)	従量料金(1m ³ につき)								
	8m ³	9-15	16-20	21-30	31-50	51-100	101-300	301-1,000	1,001-10,000	10,001-
家事用	710	128円	135円	172円	237円	294円				
業務用		201円				221円	280円	337円	394円	436円
浴場用		57円								
一時用	1,249	589円								

【改定料金表案(22%改定時)】

(税抜き・1か月当たり)

口径 (mm)	基本 料金 (円)	従量料金(1㎡につき)									
		0-8		9-15	16-20	21-30	31-50	51-100	101-300	301-1,000	1,001-
13-25	890	基本 水量 4㎡	20円	153円	164円	220円	285円	310円	338円	366円	463円
30	1,300	基本水量10㎡									
40	6,000	基本水量30㎡									
50	11,500	基本水量50㎡									
75	27,010	基本水量100㎡									
100	45,030	基本水量150㎡									
150	119,100	基本水量350㎡									
200	195,460	基本水量500㎡									
250	315,640	基本水量800㎡									
300	489,000	基本水量1,200㎡									
※老人ホーム等の家事用使用者の場合、1,000㎡を超える分の従量料金は366円とする。											
公衆 浴場	890	基本 水量 4㎡	20円	57円							

4 料金水準見直し案のポイント

安全・安心な水道水を将来にわたって持続的に皆様にお届けするために、企業庁案として、支出・収入の徹底した見直しを行い、必要な水道料金改定率 22%を県議会に報告しました（審議会の答申「25%」から3ポイント抑制）。

さらに、物価高騰により県民・事業者の皆様が厳しい状況に置かれる中で、県議会からのご意見も踏まえ、最終的な改定率 22%に向けた段階的な改定案について県議会にお示ししました。

改定(予定)時期	令和6年10月	令和7年10月	令和8年10月
平均改定率 (現行比較)	16%	19%	22%

また、平成18年以来、料金改定を行ってこなかったことが、今回の大きな改定率となった一因であることを踏まえ、今後は3年から5年程度で定期的に検証を行い、必要に応じて料金の見直しを行います。

5 改定の影響に対する主な配慮

① 少量使用者への配慮

現在の基本水量 8 m³以内の使用者の割合は全体の約 30%であり、そのうちの半数の方の使用水量が1か月あたり 4 m³以下である状況を踏まえ、生活用水が中心となる口径 25mm 以下の基本水量を 4 m³に見直すことで、基本料金を圧縮して、少量使用者の負担を軽減します。

※ 8 m³までの料金 1,067 円 ➡ 4 m³までの基本料金 979 円(22%改定時)

② 社会福祉減免制度適用者への配慮

児童扶養手当等の受給者世帯の基本料金を減免していますが、基本水量を 8 m³から 4 m³(979 円)に見直すことにより、新たに負担が発生するため、引き続き 8 m³(1,067 円)までの料金減免を継続します。

③ 老人ホーム等への配慮

世帯の集合体であることから、単価の安い家事用として配慮している老人ホーム等について、専用の料金を設定することで配慮を継続します。

※ 1,000 立方メートル以上の従量料金単価(税抜き)：463 円 ➡ 366 円(22%改定時)

6 業務用使用者の影響への配慮

① 口径別料金体系への転換

現行、水道管の大きさに関わらず一律月 781 円としている基本料金について、口径別料金体系への転換により、水道管の大きさに応じた料金設定となります。

大口径の場合、基本料金は数十倍から数百倍に増加することになりますが、基本料金で使える基本水量を口径に応じて設定しますので、基本水量までお使いいただければ、改定による影響は大きく生じないこととなります。

県営水道では、基本料金の範囲内で使用できる基本水量を設定しており、これまでは一律の基本料金・基本水量としていました。

審議会の案では、基本水量は「各口径に見合った水量」を設定すべきとされ、基本料金は「各口径の基本水量分の金額」に「水道管等の維持管理に係る費用」を加えたものとして、より高い水準にありました。

県営水道の案では、無理のない範囲で口径相応の水量を使用いただければ、改定による影響が大きく生じないよう、基本水量を抑えることで基本料金の圧縮を図りました。

口径	現行		審議会答申			県営水道案		
	基本水量(m ³)	基本料金(円)	基本水量(m ³)	基本料金(円)	料金倍率	基本水量(m ³)	基本料金(円)	料金倍率
30mm	8	781	24	9,790	12.5	10	1,430	1.8
40mm			40	14,388	18.4	30	6,600	8.5
50mm			100	30,756	39.4	50	12,650	16.2
75mm			150	54,494	69.8	100	29,711	38.0
100mm			240	92,972	119.0	150	49,533	63.4
150mm			600	225,940	289.3	350	131,010	167.7
200mm			1,000	396,693	507.9	500	215,006	275.3
250mm			1,000	520,421	666.4	800	347,204	444.6
300mm			1,500	777,117	995.0	1,200	537,900	688.7

② 逓増度の緩和

県営水道では、水道を多く使えば使うほど料金単価が高くなる逓増制を採用しています。逓増制の料金体系は、水需要の増大期においては、使用水量が増加していくにしたがって水道料金の増収効果が大きくなりますが、使用量の小口化などにより全体の使用水量の減少傾向が続く現状では、これとは逆に使用水量の減少にしたがって水道料金の減収幅が大きくなり、逓増度が高いほど減収影響が顕著に現れることとなります。この影響が続くと、水道事業の運営を水道料金で賄うことができなくなるため、生活用水の料金の低廉性を確保しつつ、逓増度を引き下げます。

上記に加え、月 10,000 m³を超える従量料金単価を廃止することで、多量使用者への影響を緩和します。

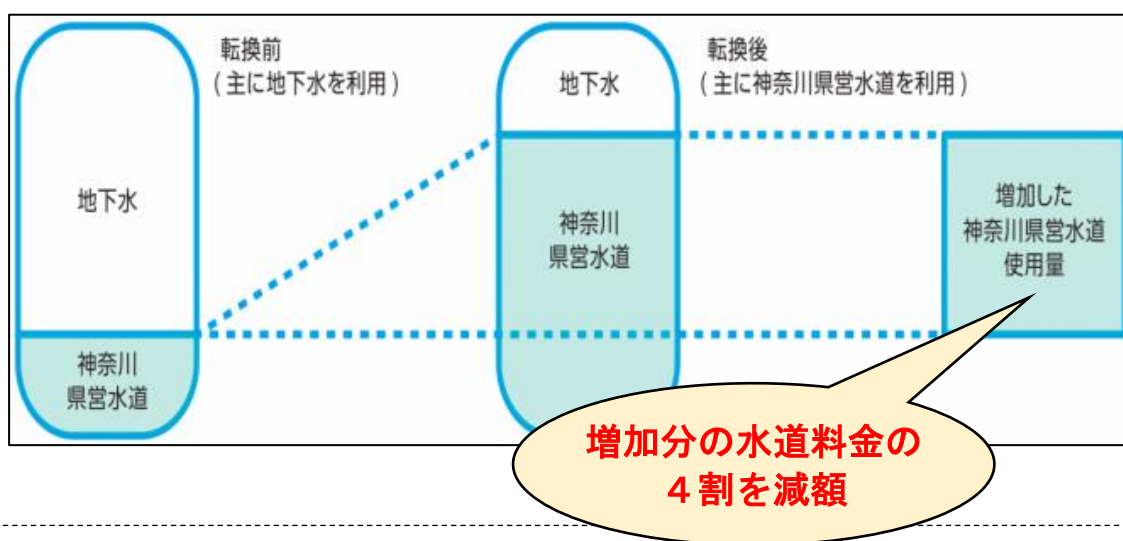
③ 地下水利用者への対応

多量の水量を使用することを前提に大口径の水道管を設置したにもかかわらず、地下水利用に切り替えを行い、その後も、水道管の口径を見直さないまま、非常時のバックアップとして、「基本料金（781 円）」のみの負担で水道を使用するという料金負担のあり方が課題となっています

口径別料金体系への転換に伴い、口径に応じた基本料金をお支払いいただくことになるため、地下水利用者の負担感が大きくなりますが、県営水道では、地下水を利用している企業が、地下水の利用から県営水道の利用に転換していただくと、増加した水道使用量に係る水道料金を割り引く制度を用意していますので、全ての大口径使用者に個別に案内していきます。

【地下水転換減額制度】

地下水の利用者が地下水の全量又は一部を県営水道の供給に転換した場合、申請に基づき、地下水を県営水道に転換した水道使用量の増加量が 1,000 m³以上の月の水道料金のうち、増加した水道使用量に係る水道料金(従量料金)の40%を減額します。



7 新料金の確認方法

水道料金の改定については、令和6年2月の議会に条例改正案を提案する予定としており、現時点で確定していませんが、どの程度の金額になるかについて、ご自身で確認していただくための「水道料金計算ツール」を作成しました。

県営水道特設サイトからダウンロードしていただき、検針時に配布している「上下水道使用量のお知らせ」に記載されているメータ口径や使用水量などを入れると、新料金の水道料金を計算できます。

なお、LINE アプリにより、チャット形式で新料金を確認できるサービスを1月中に提供予定です。(詳しくは「神奈川県企業庁」のLINE 公式アカウントをご確認ください。)

■水道料金計算ツール(簡易計算版)

【特設サイト】水道料金の見直しのページに掲載しています。

県営水道

料金

見直し

検索

①使用年月分の表示

☒ ○年△月 (1か月料金)
☐ ○年△月～○年□月 (2か月料金)

②使用水量

m³

※現行の水道料金が表示されます。

③水道用途

☒ 家事用 ☐ 営業用 ☐ 浴場用
☐ 工業用 ☐ 一時用 ☐ プール用
☐ 公共用

④メータ口径

☐ 013mm ☒ 020mm ☐ 025mm ☐ 030mm
☐ 040mm ☐ 050mm ☐ 075mm ☐ 100mm
☐ 150mm ☐ 200mm ☐ 250mm ☐ 300mm

上下水道使用量のお知らせ

水道 太郎 様

お客様番号 201-123456-789
 (使用者番号 20112-34567-89012)

令和○年度使用年月分: ○年△月～○年□月

今回指針 124 m³ 令和○年□月△日点検
 前回指針 100 m³ 令和○年□月△日点検
 旧メータ使用量 0 m³

使用水量 20 m³ 排水量 24 m³

上下水道料金 X,XXX 円

【上下水道料金内訳】

水道 2,509 円 10%(228 円)
 下水道 X,XXX 円 10%(XXX 円)
 金額には、消費税及び地方消費税に相当する()内の額が含まれています。

お支払い方法口座振替 振替予定日 令和○年□月△日

※口座振替や残高不足の際は再振替を行います。(金額欄により再振替されない場合があります)









下水道使用料法定市町: ○○市
 水道用途 家事用 前年同期使用水量 0 m³
 下水道区分 1 一般汚水 前年同期排水量 0 m³
 点検員 ストウ クン
 地域番号 12345 整理番号 012345
 メータ番号 F1234567 メータ口径 020mm

上下水道料金領収書 (口座振替用)

平均改定率	～令和6年9月末 現行料金	令和6年10月～ 16%	令和7年10月～ 19%	令和8年10月～ 22%
水道料金(税込)	2,509円	2,993円	3,070円	3,147円

8 モデルケース別の影響(簡易計算版)について

(1か月あたり・税込み)

モデルケース (口径)	現行料金 【標準使用水量】	R6.10~ 平均 16% (現行比)	R7.10~ 平均 19% (現行比)	R8.10~ 平均 22% (現行比)
単身 A(20mm) 	781 円 【月 4 m³】	932 円 (+151 円) (19.33%)	956 円 (+175 円) (22.40%)	979 円 (+198 円) (25.35%)
単身 B(20mm) 	781 円 【月 8 m³】	1,016 円 (+235 円) (30.08%)	1,042 円 (+261 円) (33.42%)	1,067 円 (+286 円) (36.62%)
3人(20mm) 	2,509 円 【月 20 m³】	2,993 円 (+484 円) (19.29%)	3,070 円 (+561 円) (22.36%)	3,147 円 (+638 円) (25.43%)
4人(20mm) 	3,076 円 【月 23 m³】	3,683 円 (+607 円) (19.73%)	3,779 円 (+703 円) (22.85%)	3,873 円 (+797 円) (25.91%)
飲食店(25mm) 	10,067 円 【月 50 m³】	11,256 円 (+1,189 円) (11.81%)	11,547 円 (+1,480 円) (14.70%)	11,837 円 (+1,770 円) (17.58%)
デパート(40mm) 	157,962 円 【月 500 m³】	175,712 円 (+17,750 円) (11.23%)	180,256 円 (+22,294 円) (14.11%)	184,800 円 (+26,838 円) (16.99%)
ホテル(50mm) 	343,312 円 【月 1,000 m³】	366,903 円 (+23,591 円) (6.8%)	376,392 円 (+33,080 円) (9.6%)	385,880 円 (+42,568 円) (12.39%)
工場(300mm) 	4,243,912 円 【月 10,000 m³】	4,772,869 円 (+528,957 円) (12.46%)	4,896,305 円 (+652,393 円) (15.37%)	5,019,740 円 (+775,828 円) (18.28%)

9 業種別の影響(簡易計算版)について

※ 口径は複数種類あり事業規模によって異なる。

※ この表では、給水区域内の各業種で最も多く使用されている口径の平均と中央値の水量実績を用いて算出

(1か月あたり・税込み)

用途	業種	水量(m³)		口径 (mm)	現行料金 (円)	16%(円) (現行比)	19%(円) (現行比)	22%(円) (現行比)
営業用	食肉	平均	34	20	6,529	6,487 (△0.64%)	6,654 (+1.91%)	6,821 (+4.47%)
		中央値	21	20	3,655	3,223 (△11.82%)	3,307 (△9.52%)	3,389 (△7.28%)
	鮮魚	平均	38	20	7,414	7,678 (+3.56%)	7,877 (+6.24%)	8,075 (+8.92%)
		中央値	29	20	5,424	5,064 (△6.64%)	5,195 (△4.22%)	5,325 (△1.83%)
	豆腐	平均	48	20	9,625	10,659 (+10.74%)	10,935 (+13.61%)	11,210 (+16.47%)
		中央値	30	20	5,645	5,295 (△6.20%)	5,431 (△3.79%)	5,567 (△1.38%)
	青果物	平均	10	13	1,223	1,335 (+9.16%)	1,369 (+11.94%)	1,403 (+14.72%)
		中央値	6	13	781	974 (+24.71%)	999 (+27.91%)	1,023 (+30.99%)
	百貨店	平均	121	25	28,690	34,890 (+21.61%)	35,792 (+24.75%)	36,694 (+27.90%)
		中央値	79	25	17,117	20,658 (+20.69%)	21,193 (+23.81%)	21,726 (+26.93%)
	マーケット	平均	351	40	102,727	118,674 (+15.52%)	121,743 (+18.51%)	124,812 (+21.50%)
		中央値	277	40	76,738	91,022 (+18.61%)	93,376 (+21.68%)	95,728 (+24.75%)
	卸売、 小売	平均	9	13	1,002	1,175 (+17.27%)	1,206 (+20.36%)	1,235 (+23.25%)
		中央値	4	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
	理容、 美容	平均	16	13	2,549	2,307 (△9.49%)	2,366 (△7.18%)	2,425 (△4.86%)
		中央値	12	13	1,665	1,656 (△0.54%)	1,699 (+2.04%)	1,740 (+4.50%)
	クリーニング	平均	40	13	7,856	8,275 (+5.33%)	8,489 (+8.06%)	8,702 (+10.77%)
		中央値	17	13	2,770	2,478 (△10.54%)	2,542 (△8.23%)	2,605 (△5.96%)
	ガソリン スタンド	平均	152	40	38,238	46,831 (+22.47%)	48,042 (+25.64%)	49,253 (+28.81%)

		中央値	136	40	33,310	41,175 (+23.61%)	42,240 (+26.81%)	43,304 (+30.00%)
	運送	平均	11	13	1,444	1,495 (+3.53%)	1,533 (+6.16%)	1,571 (+8.8%)
		中央値	6	13	781	974 (+24.71%)	999 (+27.91%)	1,023 (+30.99%)
	飲食店	平均	21	13	3,655	3,223 (Δ11.82%)	3,307 (Δ9.52%)	3,389 (Δ7.28%)
		中央値	13	13	1,886	1,815 (Δ3.76%)	1,862 (Δ1.27%)	1,908 (+1.17%)
	娯楽遊 技場	平均	83	25	18,089	21,955 (+21.37%)	22,523 (+24.51%)	23,090 (+27.65%)
		中央値	57	25	11,768	13,526 (+14.94%)	13,876 (+17.91%)	14,224 (+20.87%)
	農業	平均	8	13	781	1,016 (+30.09%)	1,042 (+33.42%)	1,067 (+36.62%)
		中央値	1	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
	旅館、 ホテル	平均	533	40	170,195	188,344 (+10.66%)	193,215 (+13.53%)	198,085 (+16.39%)
		中央値	335	40	96,796	112,550 (+16.28%)	115,461 (+19.28%)	118,371 (+22.29%)
	医療施 設	平均	16	20	2,549	2,307 (Δ9.49%)	2,366 (Δ7.18%)	2,425 (Δ4.86%)
		中央値	10	20	1,223	1,335 (+9.16%)	1,369 (+11.94%)	1,403 (+14.72%)
	特殊学 校	平均	4	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
		中央値	2	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
	事務所	平均	6	13	781	974 (+24.71%)	999 (+27.91%)	1,023 (+30.99%)
		中央値	3	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
	その他	平均	9	13	1,002	1,175 (+17.27%)	1,206 (+20.36%)	1,235 (+23.25%)
		中央値	3	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
公共用	病院	平均	32	25	6,087	5,891 (Δ3.22%)	6,043 (Δ0.72%)	6,194 (+1.76%)
		中央値	16	25	2,549	2,307 (Δ9.49%)	2,366 (Δ7.18%)	2,425 (Δ4.86%)
	学校	平均	352	50	103,098	118,849 (+15.28%)	121,922 (+18.26%)	124,995 (+21.24%)
		中央値	259	50	71,194	84,449 (+18.62%)	86,633 (+21.69%)	88,816 (+24.75%)
	官公署	平均	2	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)

						(+19.33%)	(+22.41%)	(+25.35%)
		中央値	1	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
	その他	平均	2	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
		中央値	1	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
工業用	食品	平均	280	25	77,662	91,100 (+17.30%)	93,456 (+20.34%)	95,811 (+23.37%)
		中央値	155	25	39,162	46,911 (+19.79%)	48,124 (+22.88%)	49,336 (+25.98%)
	輸送用 機械器具	平均	13	13	1,886	1,815 (△3.76%)	1,862 (△1.27%)	1,908 (+1.17%)
		中央値	4	13	781	932 (+19.33%)	956 (+22.41%)	979 (+25.35%)
	機械電 気	平均	16	13	2,549	2,307 (△9.49%)	2,366 (△7.18%)	2,425 (△4.86%)
		中央値	6	13	781	974 (+24.71%)	999 (+27.91%)	1,023 (+30.99%)
	鉄鋼、 金属	平均	11	13	1,444	1,495 (+3.53%)	1,533 (+6.16%)	1,571 (+8.80%)
		中央値	7	13	781	995 (+27.40%)	1,020 (+30.60%)	1,045 (+33.80%)
	化学、 石油	平均	31	13	5,866	5,592 (△4.67%)	5,736 (△2.22%)	5,880 (+0.24%)
		中央値	10	13	1,223	1,335 (+9.16%)	1,369 (+11.94%)	1,403 (+14.72%)
	繊維	平均	44	25	8,740	9,467 (+8.32%)	9,712 (+11.12%)	9,956 (+13.91%)
		中央値	41	25	8,077	8,572 (+6.13%)	8,794 (+8.88%)	9,015 (+11.61%)
	窯業、 土石	平均	45	25	8,961	9,765 (+8.97%)	10,018 (+11.80%)	10,269 (+14.60%)
		中央値	24	25	4,318	3,914 (△9.36%)	4,015 (△7.02%)	4,115 (△4.70%)
	ゴム	平均	194	40	51,174	61,679 (+20.53%)	63,274 (+23.64%)	64,869 (+26.76%)
		中央値	70	40	14,929	18,722 (+25.41%)	19,206 (+28.65%)	19,690 (+31.89%)
	その他	平均	13	13	1,886	1,815 (△3.76%)	1,862 (△1.27%)	1,908 (+1.17%)
		中央値	6	13	781	974 (+24.71%)	999 (+27.91%)	1,023 (+30.99%)